



2023年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月6日

上場会社名 北興化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4992 URL <https://www.hokkochem.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐野 健一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 綿井 聡 TEL 03-3279-5152
 四半期報告書提出予定日 2023年10月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年11月期第3四半期の連結業績（2022年12月1日～2023年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第3四半期	38,138	2.1	4,838	3.9	5,579	2.8	3,624	△5.1
2022年11月期第3四半期	37,365	12.4	4,656	66.7	5,426	62.7	3,819	56.9

(注) 包括利益 2023年11月期第3四半期 4,581百万円 (27.8%) 2022年11月期第3四半期 3,584百万円 (△3.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第3四半期	133.82	—
2022年11月期第3四半期	141.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第3四半期	62,055	42,198	68.0
2022年11月期	57,566	38,240	66.4

(参考) 自己資本 2023年11月期第3四半期 42,198百万円 2022年11月期 38,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	10.00	—	11.00	21.00
2023年11月期	—	12.00	—		
2023年11月期（予想）				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年11月期の連結業績予想（2022年12月1日～2023年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	4.8	4,600	△2.7	5,300	△10.2	3,800	△9.8	140.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年11月期3Q	29,985,531株	2022年11月期	29,985,531株
② 期末自己株式数	2023年11月期3Q	2,904,485株	2022年11月期	2,904,387株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年11月期3Q	27,081,092株	2022年11月期3Q	27,081,420株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想に関しましては現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復が続きました。景気の先行きについては雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、世界的な金融引き締めに伴う影響や、中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

このような状況のもと、当社グループは、「収益構造改革」、「造り方改革」、「働き方改革」の三つの改革を柱とした、5ヵ年経営計画「HOKKO Value Up Plan 2030 1st Stage for Creation」（2021年11月期～2025年11月期）の経営目標達成に向けて、新製品の普及や新規受託品の受注活動に注力しております。また、企業理念に基づく「SDGsへの取り組み方針」を定め、その達成を目指しております。

当第3四半期の業績は、農薬事業における販売が順調に推移したことから、売上高は、38,138百万円、前年同期比773百万円（2.1%）の増収となりました。

利益面では、主に売上の増加により、営業利益は、4,838百万円、前年同期比182百万円（3.9%）の増加、経常利益は、為替差益が減少したものの、5,579百万円、前年同期比154百万円（2.8%）の増加となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用の増加により、3,624百万円、前年同期比195百万円（5.1%）の減少となりました。

セグメントの概況については以下のとおりです。

〔農薬事業〕

農薬事業の売上高は2023年度の農薬販売価格が値上げになったこと、海外販売（アジア向け）が順調に推移したことから、23,576百万円、前年同期比1,115百万円（5.0%）の増収となりました。営業利益は、原材料費の上昇や北海道新工場の減価償却費の増加があるものの、売上の増加により、1,265百万円、前年同期比209百万円（19.8%）の増加となりました。

〔ファインケミカル事業〕

ファインケミカル事業の売上高は、医農薬分野や電子材料分野におけるフォトレジスト用原料等の販売が堅調に推移しましたが、樹脂分野における石化用触媒等が海外経済減速等の影響を受けて需要が減少し、中国子会社における中国国内の販売も減少したことから、13,216百万円、前年同期比527百万円（3.8%）の減収となりました。営業利益は、原材料価格低下等原価低減や物流費の減少があったものの、売上の減少により、3,516百万円、前年同期比45百万円（1.3%）の減少となりました。

〔繊維資材事業〕

繊維資材事業の売上高は、環境配慮型の再生繊維素材の販売増加により、1,337百万円、前年同期比187百万円（16.3%）の増収となりました。営業利益は、売上が増加したことにより、64百万円、前年同期比23百万円（57.0%）の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は62,055百万円となり、前連結会計年度末比4,490百万円の増加となりました。内訳として、受取手形、売掛金及び契約資産、原材料及び貯蔵品、投資有価証券が増加した一方、現金及び預金、商品及び製品が減少しております。

負債の残高は19,857百万円となり、前連結会計年度末比532百万円の増加となりました。内訳として、支払手形及び買掛金、長期借入金が増加した一方、未払金、未払費用が減少しております。

純資産の残高は42,198百万円となり、前連結会計年度末比3,958百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は68.0%となり、前連結会計年度の66.4%から1.6ポイント上昇しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月期の連結業績予想につきましては、2023年1月13日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,814	3,584
受取手形、売掛金及び契約資産	11,318	16,571
商品及び製品	11,908	10,783
仕掛品	392	564
原材料及び貯蔵品	5,281	6,283
返品資産	12	—
その他	934	839
流動資産合計	34,659	38,624
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,516	5,307
機械装置及び運搬具（純額）	4,597	4,367
土地	962	962
その他（純額）	658	416
有形固定資産合計	11,733	11,052
無形固定資産	615	564
投資その他の資産		
投資有価証券	9,790	11,033
繰延税金資産	74	92
返品資産	45	58
その他	670	651
貸倒引当金	△20	△19
投資その他の資産合計	10,559	11,815
固定資産合計	22,907	23,431
資産合計	57,566	62,055

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,548	7,081
短期借入金	97	—
1年内返済予定の長期借入金	1,400	—
未払金	3,012	1,679
未払費用	3,303	2,682
未払法人税等	988	987
未払消費税等	9	719
賞与引当金	—	257
返金負債	141	45
その他	53	80
流動負債合計	14,552	13,530
固定負債		
長期借入金	—	1,000
退職給付に係る負債	2,595	2,537
繰延税金負債	1,510	2,047
返金負債	546	712
その他	123	32
固定負債合計	4,774	6,328
負債合計	19,325	19,857
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,214	3,214
資本剰余金	2,608	2,608
利益剰余金	26,977	29,978
自己株式	△1,311	△1,311
株主資本合計	31,488	34,489
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,955	6,835
為替換算調整勘定	401	525
退職給付に係る調整累計額	397	348
その他の包括利益累計額合計	6,752	7,709
純資産合計	38,240	42,198
負債純資産合計	57,566	62,055

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)
売上高	37,365	38,138
売上原価	27,427	28,076
売上総利益	9,939	10,062
販売費及び一般管理費	5,283	5,224
営業利益	4,656	4,838
営業外収益		
受取利息及び配当金	224	313
受取手数料	114	175
為替差益	395	100
その他	80	183
営業外収益合計	813	770
営業外費用		
支払利息	35	21
その他	8	8
営業外費用合計	44	29
経常利益	5,426	5,579
特別利益		
固定資産売却益	16	0
特別利益合計	16	0
特別損失		
固定資産除却損	21	50
投資有価証券売却損	—	7
その他	1	0
特別損失合計	22	57
税金等調整前四半期純利益	5,420	5,522
法人税等	1,600	1,898
四半期純利益	3,819	3,624
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,819	3,624

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	3,819	3,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△426	881
為替換算調整勘定	266	124
退職給付に係る調整額	△75	△48
その他の包括利益合計	△235	957
四半期包括利益	3,584	4,581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,584	4,581

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしています。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	22,461	13,743	1,149	37,353	12	37,365	—	37,365
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	9	9	396	405	△405	—
計	22,461	13,743	1,159	37,363	408	37,770	△405	37,365
セグメント利益	1,056	3,562	40	4,659	11	4,669	△13	4,656

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△13百万円には、セグメント間取引消去16百万円及びのれんの償却額△29百万円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II. 当第3四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	23,576	13,216	1,337	38,128	10	38,138	—	38,138
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	11	11	401	412	△412	—
計	23,576	13,216	1,348	38,139	411	38,550	△412	38,138
セグメント利益	1,265	3,516	64	4,845	11	4,856	△18	4,838

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△18百万円には、セグメント間取引消去11百万円及びのれんの償却額△29百万円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。